

東日本大震災から1年。

被災地支援のこれまで・これからを考える in かながわ

平成24年3月16日(金)
かながわ県民センターホール

emergency aid

restoration

revival

reconstruction

livelihood rehabilitation

第一部 被災地でつながるといふことー岩手県内被災地を事例に

震災直後、被災地では何が起きていたのか。どんな問題が発生し、それにどう応えていったのか。実際に役に立った支援の内容や方法はどのようなものだったかー。

岩手県内被災地と、その後方支援基地である遠野市を事例に、関係者の方のお話を聞くことで、主に発災から応急援助、復旧の段階における被災地での現実と、支援のあり方について、理解を深めます。

13:30～13:55 開会あいさつ かながわ東日本大震災ボランティアステーション事業 事務局代表 植山利昭氏

14:00～14:45 基調講演「被災地支援での『つながりづくり』のすすめ方」

被災地には、外部から多くの支援団体やボランティアが入ってきます。支援者を受け入れ、取りまとめる地元社協や行政は、地元市民や団体も含めた数多くの関係者をどう連携させれば、官民両方のパワーを相乗的かつ効果的に引き出し、スムーズに支援を進めることができるのか、お話を聞きます。



【講師】大阪経済大学客員教授 末村祐子（すえむら ゆうこ）氏

1995年の阪神淡路大震災の際、国際協力関係のNGOの立場から復興支援事業に関わる。同年より尼崎市参与（局長級政治任用）となり、以降基礎自治体を中心に、数多くの行政改革に取り組む。今回の震災では、直後の4月から岩手県被災地にNPO「被災地NGO協働センター」の専門家として入り、8月からは大槌町役場復興局特別顧問に就任、現在も東北の復興に尽力する。専門はパブリックガバナンス・公共政策・行政改革・非営利組織論。

14:45～15:00 あいさつ 神奈川県知事 黒岩祐治

15:00～16:30 鼎談「『つながり』の現場で起きたこと」

物資の配布、ガレキ撤去や清掃、高齢者や子どものケア……日々積み上がる被災者のニーズに、'現場'では、どう対処し、解決していったのでしょうか。岩手県内被災地の後方支援基地となった遠野市において、被災地支援の第一線で活躍した方から、震災直後の被災地の様子や、地元関係者や外部の支援団体をつなぎ、ニーズに対応していった経験など、お話を聞きます。

【対談者】

大阪経済大学客員教授 末村祐子（すえむら ゆうこ）氏

遠野市社会福祉協議会 常務理事 佐藤正市（さとう しょういち）氏

NPO法人遠野まごころネット 副理事長 白澤良一氏（うすざわ りょういち）氏

【進行】かながわ県民活動サポートセンター

16:30～16:55 質疑応答

16:55～17:00 閉会

第二部 これからの被災地支援ー神奈川でも生きる支援のあり方とは

被災地支援が、復興～本格的な生活再建に向かうなか、被災地では今なにを目指し、どんなことを始めようとしているのでしょうか。そして、神奈川からはどんな支援ができ、その経験をどう活かしていけるのでしょうか。

被災地とその支援者が見つめる「未来」を共有するとともに、支援が、被災地と神奈川の双方の向上に結びつく方法を考え、新たな支援のつながりの可能性を探ります。

18:20～19:20 基調講演「2年目にこそ必要な復興支援とは」

大震災から1年、被災地は、復旧から復興へ向けたフェーズへと移行し、地元住民による自立的な動きが何よりも重要となっています。被災地外にいる私たちは、その動きをどのように支援できるのか。また、ソーシャルな時代にこそできる、支援や被災地との結びつきについても、お話を聞きます。



【講師】藤沢 烈（ふじさわ れつ）氏

一般社団法人RCF復興支援チーム代表理事。一橋大学卒業後、飲食店経営、マッキンゼー社コンサルタントを経て独立。震災直後より、「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト」の分析を担当。現在は、(社)RCF復興支援チームを立ち上げ、復興プロデューサーとして活動している。同時に2011年3月より、内閣官房震災ボランティア連携室（現在は復興庁）の非常勤スタッフとして、現地NPOの活動がスムーズに進むための支援を行い、その活動を政府・各省庁に伝達している。

19:30～20:45 パネルディスカッション「'未来'へ向かう被災地を支える」

生活再建に関する3つのテーマ「教育」「産業」「地域づくり・交流」を踏まえて、被災地の現場で精力的に活動する方々から、現在進行形で行っていることや必要な支援についてお話を聞きます。それをもとに、今後神奈川からどのような後方支援が可能か、さらに、支援によって蓄積した経験や知識を、将来神奈川で起こりうる大規模震災への備えにも活かしていけるか、話し合います。

【パネリスト】

一般社団法人被災事業所復興支援室 磯田篤岐（いそだ あつき）氏

一般社団法人sweet treat311 油井元太郎（ゆい げんたろう）氏

NPO共存の森ネットワーク 吉野奈保子（よしの なおこ）氏

かながわ東日本大震災ボランティアステーション事業 金子和巨（かねこ かずなお）氏

【進行】藤沢 烈（ふじさわ れつ）氏

20:45～21:00 交流会

支援の新たなつながりの場。パネリストを交え、参加者同士で意見交換します。

21:00 閉会